

The Ushiku Times



長野県・善光寺

NO. 94

Jan. 11, 2019

茨城県立牛久高等学校

校長室から

みなさま、明けましておめでとうございます。

新たな年を迎え、寒さがいっそう身にしみて感じます。

さて、1月8日の集会で全生徒に向け次の話をしました。

- 1 明確なゴール（目標）を設定すること
- 2 そのゴール（目標）を達成するために、燃え上がるような情熱を持つこと
- 3 ファースト・ペンギンになること = 新たなことにチャレンジすること

※ ファースト・ペンギンとは、集団で行動するペンギンの群れの中から、天敵がいるかもしれない海へ、エサ（魚）を求めて最初に飛び込む1羽のペンギンのこと。転じて、その勇敢なペンギンのように、リスクを恐れずはじめてのことに挑戦するベンチャー精神の持ち主、を意味する。

（Weblio 辞書 より引用）



笠間稲荷神社内：さざれ石



そして、4つめとして、何年か前にあるお寺さんに立ち寄って左にある文字を見かけた話をしました。この文字の読み方は次のとおりです。

**「気は長く 心は丸く 腹立てず
人は大きく 己は小さく」**

読んで字のごとく、「気を長く持ち、優しく穏やかな心で、人に対しても物に対しても腹を立てることなく、そして他人に対する評価は高く大きく、自分に対しては小さくそして謙虚に生きる」

（私なりの解釈）

今までも、こんなことを考えながら日々を送ってきましたが、残念ながら思うようにはいきませんでした。

もうじき平成の時代が終わろうとしています。国内外の情勢もカオスの渦中にあります。ややもすると、時流に流され自ら生きるのではなく、その時流に『生かされて』しまいそうになりがちです。

不確実な未来は覚悟の上です。理想ではありますが、物事を俯瞰的に見ることができるように『自分磨き』をしていきたいと思っています。

本年もよろしくお願いいたします。